

旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
2024年10月27日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	讃美歌260B「千歳の巖よ」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	讃美歌247「檻を離れ」	一 同
教会学校		牧 師
讃 美	讃美歌500「御霊なる聖き神」	一 同
聖書朗読	創世記32:1-5	
奨 励	創世記の福音(第28回)	牧 師
主 題	「祝福された再会」	
讃 美	讃美歌320「主よみもとに」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	使徒行伝第14章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意しておりますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》
10/27(日) 聖日礼拝 19:牧師会(ZOOM)
/28(月) 13:30東北説教塾(一番丁)
/29(火)
/30(水)
/31(木) **宗教改革記念日**
11/1(金)
/2(土) 13-16子供オプンハウス



《祈りの課題》

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「福音か、処世訓か」

(飯島正久「講話集2」より)

再び問う、「福音か、それとも処世訓か」。我々クリスチャンは、この世にあって塩となり、あるいはまた光となり、「この時」と「かの時」の狭間に、ほんのしばしば留まっているのです。だがそこには、交際もあれば労働もあります。果たすべき責務もあれば、日常生活に伴う人並みの喜びや苦痛があります。当然、人間として良き知恵に与り、知恵ある行動を選び取る必要があります。その限りにおいて処世訓は生かされるべきでありましょう。

しかしクリスチャンは、処世訓の限界をよくわきまえています。神の摂理史の中で「時の流れ」を巨視的に洞察し、キリストの福音による「人間解放」を日々実体験して生きるのです。平凡な日常生活の連続の中に身を置きながら、罪と罰、十字架による義と聖、神と人間、すなわち神の愛と人の不義という極限の問題を絶えず見つめて生きるのです。

人間には人々の間で立派にやっていくという知恵ある処世術の問題以上に、神との間に整理調和させねばならぬ関係のあることを一刻も忘れてはなりません。この一事を忘れぬ限り、私たちはあらゆる人の世の重圧・束縛から解放され、その場で直ちに福音の感謝に包まれることが出来るのです。「この自由を得させるために、キリストはわたしたちを解放して下さったのである。だから、堅く立って、二度と(律法道德の)奴隷のくびきにつながれてはならない」(ガラテヤ5:1)のです。

最後に重ねて主キリストの第一声を心の底に聞き取ろうではありませんか! 「時は満てり。神の国は近づけり。汝ら悔い改めて福音を信ぜよ!」